

標準委員会 リスク専門部会 外的事象 PRA 分科会  
第 16 回 断層変位 PRA 作業会 議事録

1. 日 時：2020 年 1 月 15 日（水）13:30-17:30
2. 場 所：電力中央研究所大手町本部 7 階 733 会議室
3. 出席者（敬称略）：  
【出席委員】糸井主査、蛭沢副主査、酒井幹事、青柳委員、織田委員、佐々木委員、高尾委員、田中委員、中村委員、仁平委員、原口委員、肥田委員、松村委員、美原委員、吉田委員、渡辺委員、渡邊委員（17 名）  
【常時参加者】梅木、藤井、高嶋、堤、湯山、中野、石川（西坂代理）（7 名）  
  
【欠席委員等】、神谷幹事、奥村委員、牟田委員、成宮常時参加者、福島常時参加者
4. 配布資料：  
RK6WG5-16-0：議事次第  
RK6WG5-16-1：前回議事録（案）  
RK6WG5-16-2：人事について  
RK6WG5-16-3：当面のスケジュール／準備資料  
RK6WG5-16-4：【最終報告】原子力発電所に対する断層変位を起因とした確率論的リスク評価に関する実施基準202X  
RK6WG5-16-5-1,2：断層変位PRA実施基準(中間報告)標準委員会意見募集結果とその対応  
【リスク専門部会(11/5)コメント反映版】  
RK6WG5-16-5-2：断層変位PRA実施基準 リスク専門部会コメントとその対応  
RK6WG5-16-5-3：断層変位PRA実施基準 外的事象PRA分科会コメント  
RK6WG5-16-6-1,2：まえがき修正案  
RK6WG5-16-6-3：原子力発電所に対する断層変位を起因とした確率論的リスク評価に関する実施基準202X 解説修正案  
RK6WG5-16-6-4：断層変位PRA実施基準(中間報告)標準委員会意見募集結果とその対応  
【リスク専門部会コメント反映版:2019.12.23】  
RK6WG5-16-6-5：断層変位PRA実施基準外的事象PRA分科会コメント  
RK6WG5-16-7-1：断層変位PRA実施基準作業会内誤記チェックフォーマット  
RK6WG5-16-7-2：断層変位PRA実施基準(簡条1-4)  
RK6WG5-16-7-3：断層変位PRA実施基準（附属書A）  
RK6WG5-16-8-1：断層変位PRA実施基準 リスク専門部会投票時コメント（5,8章抜粋）  
RK6WG5-16-8-2：断層変位PRA実施基準(簡条5)  
RK6WG5-16-8-3：付属書D

RK6WG5-16-9-1：断層変位PRA実施基準 外的事象PRA分科会コメント  
RK6WG5-16-9-2：断層変位PRA実施基準(箇条6)  
RK6WG5-16-10-1~5：断層変位PRA実施基準 作業会内誤記チェック（箇条7）  
RK6WG5-16-10-1-6：断層変位PRA実施基準(箇条7)  
RK6WG5-16-11-1~2：断層変位PRA実施基準(箇条8)  
RK6WG5-16-12：断層変位PRA実施基準(箇条9)  
RK6WG5-16-参考：委員名簿

## 5. 議事概要及び決定事項等

### (1) 定足数の確認

議事に先立ち委員 20 名に対して、出席者 17 名で定足数（2/3 以上）を満たしている旨確認した。

### (2) 前回議事録確認

提案通りの内容で正式議事録とした。

### (3) 人事案件

常時参加者として西坂氏(四国電力)の登録が承認された。

### (4) 議事概要及び検討事項等

#### ① 当面のスケジュールの紹介(RK6WG5-16-3) / 酒井幹事

- 酒井幹事より、今後予定される標準委員会、リスク専門部会、外的事象 PRA 分科会等、発刊手続きまでの流れ及び予定スケジュールについて説明があった。
- リスク専門部会（2/21）用の資料として、最終報告説明資料、標準委員会コメント対応資料、実施基準新旧比較、実施基準（完本）を、本日欠席に神谷幹事の予定も確認の上、期日までに集約することとした。

#### ② 【最終報告】断層変位 PRA 実施基準(中間報告)標準委員会意見募集結果とその対応 (RK6WG5-16-4-1)

/ 酒井幹事

- 中間報告以降の主要な論点として、階層化に関して改定中のレベル 1PRA 実施基準、地震 PRA 実施基準の検討を先行し、断層変位 PRA 実施基準は初回改定で対応すること、検討対象の断層の考え方（誤解を招かない断層の表記など含む）等であることが確認された。

#### ③ 断層変位PRA実施基準(中間報告)標準委員会意見募集結果とその対応 【リスク専門部会(11/5)コメント反映版】

- IAEA の Capable Fault に対する記載については、新設と既設に分けて評価の考え方を確認したうえで、断層の用語の記載については誤解を招かない丁寧な記述とすることなどを確認した。

#### ④ 箇条 9.文書化修正案 (RK6WG5-16-12) (蛭沢委員)

- 一般事項として準拠規定を明記する。
- ⑤ 箇条 8.事故シーケンス評価 (RK6WG5-16-11-1,2 (田中委員))
  - 付属書(参考)の誤記についての修正、損傷の相関性に関する留意事項に対するコメントに対して記載を適正化した。
- ⑥ 箇条 7.フラジリティ評価 (RK6WG5-16-10-1~6) (美原委員)
  - 燃料プールのコメント対応について、燃料の損傷に関する記載に対する記載内容の誤記を修正、記載内容や表現を 5 章、8 章と統一(…燃料の重大な損傷…)。特に付属書の書き方(表現の統一)について確認した。
  - また、外的事象分科会の指摘対応として、現実的応答の近似解、精算解→評価結果に修正したことを確認した。その他、各コメントの修正内容を確認した。
- ⑦ 箇条 6.ハザード評価 (RK6WG5-16-9-1,2) (高尾委員)
  - 複数の副断層が分布する場合の扱いについて、面積の考え方に関する記載を充実した。
  - 断層変位量を定義する基準面の設定及び断層変位量の基準面への変換の考え方について、付属書 O(参考)に記載し、本文記載事項との対応を明確化した。
  - 全体に構成との関係でロジックツリー作成手順に関する記載(6.2.3)を 4 章に移行した。
- ⑧ 箇条 1~4, 5, 前書き, 解説等 評価手順 (田中委員,佐々木委員, 青柳委員)
  - 基本的に指摘事項を拝承するとともに、前書きでは断層の記載に関して一般に目から見て誤解が発生しないよう留意し修文した。

## 6. 次回

- 2020 年 4 月 17 日 (金) 13:30~17:30 電力中央研究所 734 会議室 (当初予定)  
(新型コロナウイルスの影響を受けて標準委員会の延期などを踏まえ、2020 年 8 月 4 日に変更)。

以上